

VIVA! ひめじ

<日本語版> 2004年10月 No.10

はっこう ざい ひめじしこくさいこうりゅうきょうかい
発行(財)姫路市国際交流協会
じょうほうしきくせいぼらんでいあ
情報誌作成ボランティア
URL <http://www.himeji-iec.or.jp>

< PEOPLE > インタビュー(Q&A) 林 恵淑さん ~韓国と日本を結んで~	・・・ P 1
平成16年度「家庭ごみ」の出し方 その1	・・・ P 2、3
魚吹八幡神社の秋祭り(ちょうちん祭り)	・・・ P 4
第9回国際交流フェスティバル	・・・ P 5
(財)姫路国際交流協会からのお知らせ	・・・ P 6

< PEOPLE > 林 恵淑さん(釜山市出身)

~韓国と日本を結んで~

감사합니다

(ありがとう)

林さんは、お姉さんの結婚式で、初めて、ご主人に出会いました。お互いに目ぼれ
でしたが、会うのは大変でした。ご主人が韓国に行ったり、林さんが、姫路に来たりし
て、デートを重ね、2年前に結婚されました。

Q: 初めて、日本で暮らしてどうでしたか? また、困ったことは何ですか?

林: 最初の一年半くらいは、日本語が全くわからなくて、これから外へ出られませ
んでした。でも主人が根気よく日本語を教えてくださいました。姉もテレビで日本語を覚
えるように、アドバイスしてくれて、少しずつ話せるようになりました。

日本で困ったことは、JRの駅でホームが、1つもあって、どちらの方向に行くのかや、普通や新快速の区別がわからず
困りました。買い物に行くと、お金の単位がわからなかったため、財布の中を見せて、支払いました。

Q: 家族とうまくいく秘訣はありますか?

林: 韓国では、親の言うことは絶対です。だから私は、お姑さんの言うことには、従います。主人の妹ともよく
話します。主人の帰りが遅くて、さびしい時もありました。でもそれは、彼が一生懸命仕事をしているからだと思
いました。私は、そうじとか、家事が好きなので、家にもたたくつしません。



Q: 韓国講座の仕事は、いかがでしたか?

林: 半年間、国際交流センターや市内の公民館、小学校で韓国文化について話
しました。また韓国料理も教えました。初めは、できるか不安だったけど、みんなが真剣
に聞いてくれてうれしかったです。多くの人が、韓国のことをもっと知りたいと思っ
ているのが、よくわかりました。馬山市からの交換留学生(中学生)の通訳やお世話
もしました。とても大変だったけど、生徒の感想文を読んで、やった意味があったと

思いました。その感想文は、私の宝物です。若い世代の交流は、とても良いことだと思います。

Q: 日本人や、交換留学生とのふれあいで感じられたことは何ですか?

林: 講座で、戦争についての質問がありましたが、私は、昔のことは忘れて今できることを、共にし
たらよいと思います。文化や経済など、あらゆる方面で、いろいろな協力が出来ると思います。韓国
と日本、共に仲良くしていけばいいと思います。隣どうしの国だから。

明るくて、気さくな林さん。家族を大切にしていることや、韓国講座や交換留学生のお世話など、全力で頑張ったことが、
その話しぶりからわかりました。また、新しい世代の人たちが仲良く交流してほしいという強い思いがあるので、これから
も韓国と日本の架け橋として頑張ってほしいと思います。

平成16年度「家庭ごみ」の出し方 その1

(2004年4月～2005年3月)

家から出るごみ(家庭ごみ)の出し方について、「VIVA!ひめじ」10号と11号で特集します。

「ごみ」は、事業者が責任をもって処分するように決められている「産業廃棄物」と、市町村の責任で処分するように決められている「一般廃棄物」のふたつに分けられます。

姫路市では、「一般廃棄物」の中で、家から出るごみ(家庭ごみ)を、11種類(一部地域13種類)に分けて集めています。これは、ごみを資源として再利用するためです。

「一般家庭用クリーンカレンダー」について

「分別区分」、「ごみの出し方」、「収集日」を書いた「一般家庭用クリーンカレンダー」があります。毎年度初めに、自治会から各家に配られます。もし、持っていないくても、市役所や美化センター、支所、出張所、サービスセンターなどでもらえます。まず、「一般家庭用クリーンカレンダー」をもらいましょう。(下の図)

また、市役所リサイクル推進課では、ポルトガル語、ベトナム語、英語、中国語、韓国語版「一般家庭用クリーンカレンダー」をもらえます。

「一般家庭用クリーンカレンダー」について、わからないことがある時は、市役所リサイクル推進課へ、気軽に聞いてみましょう。

平成16年度(平成16年4月～17年3月)一般家庭用クリーンカレンダー

飲食店などの事業者の方はこのカレンダーは使えません

地区

●市が収集するもの(家庭ごみ)

可燃ごみ 毎週・曜日

粗大ごみ(月2回)

飲料や食品が入っていたもの

●可燃物(資源物に分類されないもの)

●燃やせる物(回収業者に、売却してください。)

●市が収集しないもの(ごみステーションには出せません。)

危険なごみなど

多量のごみ

事業活動によるごみ

【分ければ資源、混ぜればごみ】 ※表面もご覧ください

今回は、家庭ごみの中から「可燃ごみ(燃やせるごみ)」を取り上げます。(今回は、「粗大ごみ」(燃やせないごみ)と「ごみステーションに出せないごみ」を取り上げる予定です。)

可燃ごみ(燃やせるごみ) Q&A

1. 可燃ごみ(燃やせるごみ)って何?

- ・台所から出るごみ・・・野菜くず、茶がら、卵のから、魚の骨、貝がらなど
- ・プラスチックでできたもの・・・洗剤、シャンプー、プリン、マヨネーズ、薬などの容器、ペットボトルのふた、卵のパック、みかんのネット、ラップ、果物のトレイなど

- ・くつ、スリッパ、げた、かばん
- ・草花、木くず(50cm以下に切りそろえる)
- ・カセットテープ、ビデオテープ、CD、DVD
- ・使い捨てライター(使い切ってから捨てる)、たばこの吸い殻
- ・発泡スチロール、トレイ
- ・ぬいぐるみ
- ・紙おむつ(汚物をトイレに流してから)
- ・写真、ノート、菓子の空き箱、包装紙、封筒・はがき、など



2. いつどこへ出せばいいの?

- ・可燃ごみ(燃やせるごみ)は、毎週2回集めます。住んでいる地区によって、集める曜日は決まっています。(「一般家庭用クリーンカレンダー」可燃ごみ欄に収集曜日が書いてあります。)

- ・可燃ごみ(燃やせるごみ)は、町内の「可燃ごみステーション」へ出します。「可燃ごみステーション」の場所がわからないときは、近所に住んでいる人や自治会の人に、聞いてみましょう。

- ・収集日当日の午前8時までに出します。(夜間収集区域は午後10時まで)
- ・ゴールデンウィーク(5月3日、4日、5日)と、正月(1月1日、2日、3日)以外は、祝祭日でもすべて可燃ごみ(燃やせるごみ)を集めます。

3. どうやって出せばいいの?

- ・可燃ごみ(燃やせるごみ)は、十分に水を切って、必ず袋(お店に売っているごみの袋、スーパーなどの買い物袋、紙袋など)に入れて出します。
- ・紙おむつは、汚物をトイレに流してから、袋に入れて出します。
- ・古新聞や古雑誌、ダンボールは、自治会や子供会などの集団回収または、粗大ごみの日の資源回収に出します。

4. わからないことがあるときは、だれに聞けばいいの? (問い合わせ先)

- ・ごみについて・・・市役所・リサイクル推進課 0792-21-2404
- ・ごみ収集について
 - ・・・市川美化センター 0792-82-5389
 - ・・・南部美化センター 0792-34-8211

魚吹八幡神社の秋祭り

うすきはちまんじんじゃ あきまつ
魚吹八幡神社の秋祭りは、播州地方最後のお祭りで、毎年

10月21・22日におこなわれます。

この祭りの見どころは、やはり「ちょうちん練り」です。夕刻になると、神社前に光の列ができます。若者たちが、ちょうちんを付けた長い竹ざおを手に集まってくるのです。(ちょうちんの灯りは神を迎えるためのものです)高くあげたちょうちんは、暗闇の中でいっそう輝きをまします。そして若者は歌をうたい、掛け声とともに一斉にちょうちんを激しくぶつけ合います。竹のぶつかり合う音と群集のどよめきで、祭りは最高潮に達します。



そしてもうひとつ見逃せないのは、「屋台練り」です。豪華な彫刻や刺繍で飾られた屋台は、各地区の人々の自慢でもあります。約2トンもの屋台には太鼓がのせられ、乗り子と呼ばれる中学生男子が太鼓をたたき、一日中練り歩きます。人々によって屋台が高く持ち上げられる姿は見ものです。

別名「ちょうちん祭り」と呼ばれるこのお祭りは、姫路東部の「灘のけんか祭り」と並び、姫路西部の最大の祭りです。皆さんも是非、現地で迫力を感じてください！！

主な見どころ

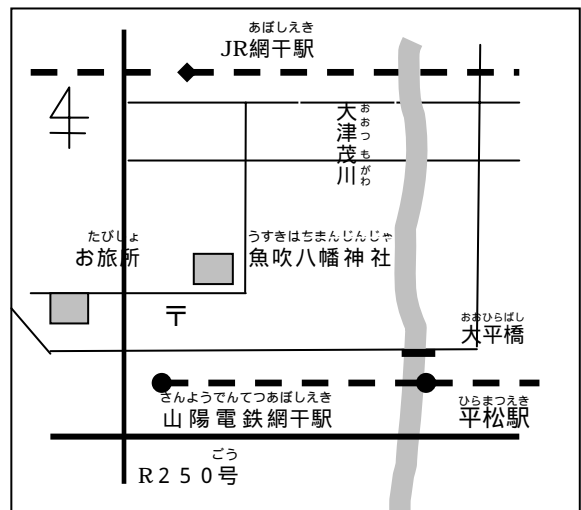
21日

13:00~	壇尻練り*2	山陽電鉄網干駅
15:00~	屋台練り*3	JR網干駅 北口
18:00~	屋台練り	神社前
18:30~	提灯練り	神社前

22日

10:00~	屋台練り・壇尻芸	お旅所*4
14:00~	屋台練り	神社前
18台の屋台が順番に神社へ入ります		
19:00~	宮出し	祭りを終え各地区へかえります
20:30~	屋台練り	大平橋

屋台が最後に練りを披露します。



- * 1 屋台：太鼓がのった神輿のようなもの
- * 2 壇尻：車のついた屋根つきの台車。
壇尻練り = 笛や太鼓に合わせて壇尻を曳いて歩くこと、壇尻芸 = 壇尻の上で踊りなどを行うこと
- * 3 屋台練り：屋台を担ぐこと
- * 4 お旅所：神輿・屋台が待機する場所

時刻は予定です。大幅に変更する可能性があります。

<魚吹八幡神社へのアクセス>

山陽電鉄「網干駅」下車。北へ徒歩15分。

(* 山陽電鉄「姫路駅」からの場合、途中「飾磨駅」で網干線に乗り換え)

JR「網干駅」下車。南へ徒歩30分。(神姫バス「ダイセル網干港」行き宮内停留所下車)

当日は交通規制が行われますので、電車を利用してください。

だい かいこくさいこうりゅうふえすていばるかいさい
第9回国際交流フェスティバル開催

にちじ ねん がつ か にち うてんけつこう
 日時:2004年11月7日(日) 10:00~15:00(雨天決行)
 ばしょ ひめじあおてまえこうえん
 場所:姫路大手前公園

このフェスティバルは、さまざまな国の文化体験を通じて、外国人と市民がお互いの理解を深めるためのイベントです。今年のフェスティバルは、3つのゾーンから成り立っています。



A. 多文化共生ゾーン

「子どもたちの多文化理解コーナー」では、子どもたちが、ゲームや姉妹都市派遣学生との対話を通して、文化や習慣の違いを楽しみます。

また外国人が自分の国の文化を紹介するブースや、生活相談できるブースもあります。特に生活相談ブースでは、外国人が日常生活の中で困っていることを、長年姫路に在住している外国人に相談できます。また行政や法律問題に専門的な知識を持っている行政書士にも相談できます。

お気軽に参加ください。



子ども 多文化理解コーナー
 子供たちの多文化理解コーナー

B. 異文化交流ゾーン

(1)「遊び・ふれあい体験」コーナー

民族衣装の試着や、オーストラリアのアボリジニアートの体験、アジアやヨーロッパの9か国語を体験できる語学講座などのブースがあります。また、ふれあい広場では、カフェコーナーを設けて、フラダンスなど世界のパフォーマンスや文化紹介を楽しく体験できます。



ポーランド料理
 ビゴス
 「ビゴス」

(2)「料理」コーナー

今年初めて出展するポーランド料理「ビゴス」や、各家庭で楽しむフランスのお菓子「クレープとコーヒー」など、18か国・23種類の食事が味わえます。

(3)「ステージパフォーマンス」コーナー

朝鮮舞踊やブラジルのカポエイラ、中国の二胡演奏など様々な国の踊りや演奏が、ステージで行われます。



C. 姫路発信ゾーン

姫路の有名な食べ物やお土産品の販売、姫路にある外国料理店による販売、ならびに海外企業やNGOの活動紹介を行います。

朝鮮舞踊
 朝鮮舞踊

3つのゾーンのほかに、国際都市姫路の町を探索する「ウォークラリー」も開催します。皆さん、ぜひ一緒に楽しみましょう！！

問い合わせ先:(財)姫路市国際交流協会事務局内 国際交流フェスティバル実行委員会

URL <http://www.himeji-iec.or.jp/9th-festival>

ざい ひめじしこくさいこうりゅうきょうかい し
(財)姫路市国際交流協会からのお知らせ

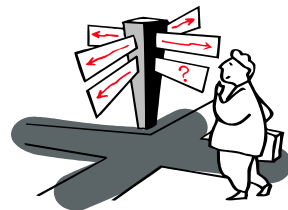
がいこくじんせいかつそうだん こくさいぼらんていあぐるーぷ 「ひめじ発世界」
外国人生活相談 (国際ボランティアグループ「ひめじ発世界」)

外国の方のために、日本での生活で、困ったこと、わからないことについて相談にのります。
内容に応じて情報提供、専門家の紹介、面談もします。(相談料無料、秘密厳守。)

日時：第1土曜 14:00～17:00 スペイン語・ポルトガル語
第3土曜 14:00～17:00 ベトナム語・英語

相談電話：0792-87-0821

相談窓口：姫路市国際交流センター4階 相談室



にほんご べんきょう
日本語を勉強しませんか？

ひめじしこくさいこうりゅうせんだー にほんご にほんごぼらんていあ にほんご おし
姫路市国際交流センター「日本語ひろば」(日本語ボランティアが日本語を教えています。)

・マンツーマン形式 希望の学習時間に応じて、随時行っています。

・小グループ形式 毎週日曜日の午後2時～4時に行っています。

興味のある人は、一度来館して、申込用紙を記入してください。

問い合わせ先 (電話) 0792-87-0820

(FAX) 0792-87-0824

じょうとうきょうしつ ひめじどつきょうだいがくにほんごきょういくぼらんていあぐるーぷ にほんご
城東教室(姫路獨協大学日本語教育ボランティアグループが日本語を
教えています。)

・城東公民館で、毎週木曜日、午後7時から行っています。

興味のある人は、一度教室をのぞいてみてください。(地図参照)



へんしゅうこうき
編集後記

こんかい はっこう じゅうじつ ないよう み しめんづく ついきゅう へんしゅうかいぎ かいすう ふ
今回の発行にあたり、より充実した内容、より見やすい紙面作りを迫るため、編集会議の回数を増や
し、一から「VIVA! ひめじ」を見直すつもりで取り組みました。皆様からの貴重なご意見・ご感想をどんどんお
待ちしています。下記連絡先まで、是非お寄せ下さい。「VIVA! ひめじ」11号は、12月発行予定です。ど
うぞお楽しみに。

ほんやく ねいていぶちえっく てつだ かつ
翻訳・ネイティブチェックのお手伝いをしていた方

えいご あおやまたくや いずみさとこ くるさき み え まえがわみ や こ まついいふ さみ
英語：青山拓也、泉 智子、黒崎美恵、前川美耶子、松井富佐美、Joy Sison

ちゅうごくご しゅうこうとう じょうせん しょうしん
中国語：周江涛、徐双泉、章震

ぼるとがご おおはた こ こばまつ こ あくだ きしたけしろう
ポルトガル語：大畑えい子、木場真津子、奥田ユキエ、岸健朗、Ana Cláudia Mukodai Da Luz、Flávio Takeshita

べとなむご いしだけん
ベトナム語：石田健、Nguyen Viet Dan

すべいんご ふくながゆうこ さいとうあき にしはらともこ わたなべともこ ほりいさおり
スペイン語：福永有子、齊藤亜希、西原知子、渡辺智子、堀井小織、Jose Enrique Uicab Vivas

きよか かつ けいさい きょうりよく
許可いただいた方のみ掲載しています。ご協力ありがとうございました。

「VIVA! ひめじ」では、常時、翻訳・ネイティブチェックをお手伝いいただける方を募集しています。興味のある方は、下記までご連絡下さい。ご連絡をお待ちしています。

れんらくさき
連絡先

ざい ひめじしこくさいこうりゅうきょうかい
(財)姫路市国際交流協会 Himeji International Association

〒670-0012 姫路市本町68-290 イーグレひめじ3階

TEL: 0792-87-0820 FAX: 0792-87-0824

Mailto: kokusai@city.himeji.hyogo.jp